

# 製品取扱説明書



## 【用途】 水性高弾性防水・難燃剤

1. 一般名 無機質浸透性2層構造難燃防水保護材
2. 規格 社内規格
3. 特徴 クオンの特徴は水性無機質です。基材深く浸透して徐々に水溶性を無くし、まず表層部から水の侵入を防ぎ、内部の湿気は放出します。これにより防水し始めた疎水性は難燃性を持ち、火災が発生したとき避難する時間や救助する時間を稼ぐことができ、ほかへの類焼も最小限に食い止められる可能性が考えられます。クオンは有機溶剤や有害性物質を一切含まず、臭いもなく万が一の火災時にも有毒ガスを出しません。またもう一つの特徴として、住宅基礎の土台や根打部分に塗布することで、シロアリの予防につながる事が解ってきました。

# HYDROPROOF®

## (クオン) Quon



4. 一般性状	
項目	内容
主成分	アルカリ金属塩+珪酸化合物 高反応性無機触媒+変成シリコン
容姿	1液性
荷姿	20kg・10kg入り
色相	乳濁液
光沢	なし
密度	1.01~1.12g/ml (20°C)
粘度	5mPa・s 以下
溶媒	水
伸び率	250~260% (20°C)
表面張力	25~35dyn/cm (20°C)
P H	10~11

5. 塗装基準	
項目	内容
洗浄	新設、補修工事とも塗布面の洗浄を行う。
養生	施工面以外、飛散の恐れのある所は、基本的に養生をする。特にガラス、アルミ、塩酸等に付着しない様、出来る範囲で行う。
塗布	一般的な塗布量は 0.12~0.25kg/m <sup>2</sup> だが防水目的の場合はこの限りではない。ローラー、ハケ、噴霧器で平均 0.20kg/m <sup>2</sup> は塗布。施工面にグリースや油、塗料の一部などが固着していても機能上問題がなければ塗布可能。
乾燥	乾燥養生が長い程、強度が増す。

7. 関連法則	
危険物表示	該当無し
溶剤区分	無機溶剤
有害物質表示	該当無し

## 6. 施工上の注意

1. 必ず良く振ってから使用する。
2. クオンは、塗布後の表面が元の色よりやや濃い色になる場合がある。
3. クオンが付着した部分はすぐに濡れたウエス等で拭き取って下さい。
4. 熱源や直射日光で施工面が5°C以上の場合、たっぷり水をかけて冷やすか日陰部分から塗布して下さい。
5. 冬、施工時が常温であっても夜間に0°C若しくはマイナスになる場合は強制乾燥を行って下さい。
6. 塗布面のオイル・グリース・離型剤等を取り除く事ができ無い場合はその周辺より浸透させてください。
7. 塗布方法は特に選びません。躯体に充分含浸させることが重要です。
8. 開封後は速やかに使い切ってください。開封後の残剤は容器中の空気と化学反応を起こすので使い切ってください。短期的保存の場合は水分・ゴミ等が混入しない様にし、小さい容器に移し替え内部の空気を少なくしフタを密封、子供の手の届かない所に保管して下さい。また特に使用残分を元の容器に戻さないで下さい。
9. 塗布3日以降に散水し、施工面が吸水する場合は塗布量不足ですから再度塗布して下さい。
10. 万一、目に入った場合は大量の水で洗い、医師に相談するようお願い致します。
11. 0°C以下での保存及び施工は行わないで下さい。
12. 凍結した材料の使用は行わないで下さい。

## 8. 使用上の注意[警告]

特別危険性はなく施工上の注意を厳守。

## 9. F☆☆☆☆について

「フォースター」の表示は、塗料や内装材、建材で、「ホルムアルデヒド」の放散量の性能区分を示す為に新たに表示する義務が定められたものです。F☆☆☆☆(Fフォースター)は、JIS工場生産されるJIS製品に表示することが義務づけられているホルムアルデヒド等級を示すマークです。ハイドロブルーフは塗料ではなく、水性無機化合物の劣化保護及び防水剤です。有害化学物質に指定されたシロアリ駆除剤のクロルピリホス及び、シックハウス症候群に関するホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレンの1+5種類を有害規制薬物に指定。従って有機化合物であるホルムアルデヒドは含まれていないため F☆☆☆☆に該当しません。

## 10. VOCについて

VOCとは、Volatile Organic Compounds の略で揮発性有機化合物のことをいいます。WHOでは大気中に気体で存在する有機化合物のうち、沸点が50°C~260°Cの物質の総称と定義されています。上記有機溶剤に関しては非該当です。